

「外国語教育に特化した小中一貫教育検討業務」質問書に係る回答

| | 質 問 | 回 答 |
|---|---|--|
| 1 | <p>提案書④ 支援データの収集、分析について、どの程度の分量や質を想定しているか。先進都市として想定している具体的な都市はあるか。収集するデータは、シラバス、年間指導計画案、Can-do リスト、実際の教材内容、指導事例、評価資料、他に想定しているものはあるか。分析とはどのような資料を想定されているか。</p> | <p>支援データについては、分量、提供情報の範囲（種類・都市名）を指定・限定せず、国の動向・方針、成功している取組み事例、具体的な指導内容、他機関等の研究発表など、提案者が「外国語教育に特化した小中一貫教育」の実施にあたり有用と認める情報の提供を求めるもの。 分析とは、「収集した情報をどのように本市の取組みに生かせるか」ということを想定している。</p> |
| 2 | <p>「仕様書（案）」の最終ページをみると、「支援データの収集、分析」は令和5年12月上旬のワーキンググループで提案・報告とあるが、多少の修正はあるにしても、このタイミングでおおよそ業務完了となるのか。</p> | <p>12月のワーキング会議で提案・報告していただくのは、提供された情報をその後の検討の参考とするためである。（ワーキング会議への提案で業務終了するのではなく）契約期間中は、追加して情報の収集等を求めることもあり得る。</p> |
| 3 | <p>成果品 アイウエそれぞれのハンドブックに（1）教育委員会が示す内容の項があるが、この内容は教育委員会から早い段階で提供されるという認識で相違ないか。</p> | <p>受託候補者を特定後、仕様書の内容を確定していく協議の段階で、概ねの内容は提供することを予定している。</p> |
| 4 | <p>成果品 エ 中学校向け言語活動充実のためのハンドブックについて、令和7年度以降中学校の教科書が新版に代わるが、その際に指導案を改訂する予定があるか。また、予定がある場合には、再度業務を委託する意向があるか。</p> | <p>未定である。</p> |
| 5 | <p>「提案書」で示す「業務工程」や「実施体制」を表で示す際、表の横辺が長くなる場合は、表を縦にして提案書に入れてもよいか。つまり、提案書自体はA4縦の紙に横書きだが、表が入っているページのみ、紙を横にして見ることになる。</p> | <p>提案書については、実施説明書に記載のとおり全て縦版（横書き）とする。</p> |
| 6 | <p>「実施説明書」p.4「9 審査方法」について。ヒアリングに参加できる人数に制限はあるか。想定するおおよその人数があれば教えてほしい。</p> | <p>1社につき3名以内とする。</p> |

| | 質 問 | 回 答 |
|----|--|---|
| 7 | 代表者印を押す箇所が「様式3 提案書表紙」にあるが、10/11に提出する正本1部の押印はコピーでの対応は可能か。例えば10/16にコピーではない正本の表紙のみを持参するなどの対応では難しいか。 | 「様式3 提案書」に押印する印鑑は、印刷したもので可とする。(正本も印刷したもので可。) |
| 8 | 特に5・6年と中学校の「学校行事のプラン」に関連するが、小学校か中学校かのどちらかを会場とするのか。あるいは校外の施設を利用してもよいのか。 | 基本的には、小学校か中学校のどちらかを会場とすることを考えている。 校外の施設を使用する行事のプラン場合、プランの汎用性を考えて、市内の学校が使用しやすい施設である必要がある。 |
| 9 | 「学校行事のプラン」に関連するが、市内にあるKGGはできるだけ活用した方がよいのか。KGGの活用は必須事項ではないのか(特に小1～中3までを学校外に引率する場合は、市全体の予算との関係もあるかと思い、可能な範囲で方向性を教えてほしい。) | KGGの活用は提案されるプランの中には含まないものと考えている。 |
| 10 | 仕様書5 業務内容 (2) 検証校での実施予定頻度・時間・検証方法は如何でしょうか。 (3) 小中一貫した外国語教育のための学校行事の企画について、実際実施されるのは令和6年度に実施、という認識で宜しいでしょうか。 | 実施の回数は検証校各校において1回ずつ、時間は1単位時間である。 検証方法としては、 ①ALTを活用し、検証校の教員とのチーム・ティーチングで指導案に沿った授業を実施 ②実施の様子をワーキング会議の構成員が参観 ③参観後、改善点についてワーキング会議にて協議 という流れを考えている。 学校の実態に合わせ、令和6年度に実施する方向である。 |
| 11 | 仕様書1 ページ目 5 業務内容(2):検証校は各学年1レッスンのみでしょうか。複数のクラスでの検証でしょうか。 (5):ワーキング会議のメンバーは何名でしょうか。資料等の準備数はどれくらいになりますでしょうか。 | 検証については、現段階では対象とする各学年で、各1授業の実施を考えている。 ワーキング会議の構成員は、19名である。 資料等の準備数は、20部程度とする。 |
| 12 | 審査委員会の構成員を教えてください。 | 審査委員会の構成員については、事前公表はしていない。 |

| | 質 問 | 回 答 |
|----|----------------------------|--|
| 13 | 本事業のワーキンググループの構成員を教えてください。 | ワーキング会議は、学校関係者（校長、教頭、外国語担当教諭など）、教育委員会及び学識経験者（アドバイザー）で構成している。 |